

## 地域総合演習

2 単位 (選択) 4 年 (前期)

豊田 哲也・准教授 / 社会創生学科

**【授業目的】** この授業は、地域に展開する経済・社会現象の空間構造やその変容過程について、地理学的手法を用いて研究しようとする学生を対象としている。「人文地理学」に含まれるさまざまな研究領域の中から、受講者が自らテーマを設定し、卒業研究(卒業論文作成)という最終目標に向け、地理情報システムや地域統計分析を用いた独自の調査・分析をおこない、論理的考察を深めることを目的とする。

**【授業概要】** 人文地理学ゼミナール

**【キーワード】** 地理学, 地域科学, 地域問題, 地理情報システム

**【先行科目】** 『地域総合演習』(1.0), 『地域総合演習』(1.0)

**【関連科目】** 『地理学の基礎 II』(0.5), 『地域構造論』(0.5)

**【履修上の注意】** 地域総合演習は3年前期・後期, 4年前期・後期を通して履修すること。

**【到達目標】** 自ら設定した課題の解明に向けて調査・分析をおこない, レポートや論文を執筆し説得力あるプレゼンテーションができる。

**【授業計画】** 人文地理学では地域の実態を解明する手段としてフィールドワークが重視されている。4年次前期には、卒業研究のテーマを確定し、調査・分析を着実に進めていくことが求められる。第一に、これまでの先行研究を広範かつ綿密に読みこなし、その方法論を学びとりながら応用や展開の可能性を探ることが重要である。第二に、独自の調査によって実証的なデータを収集し、研究目的にふさわしい分析を加えていかななくてはならない。授業では、それぞれの作業の進展に応じて3回程度の中間発表をおこない、その内容を教員および受講生全員で討議する。

**【成績評価】** 授業への取り組みと討議への参加意欲、報告内容の完成度をもとに評価する。

**【再試験】** 行わない

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221579>

**【連絡先】**

⇒ 豊田 (088-656-7154, [toyoda@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:toyoda@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 期・後期 月曜日 16:30~ 17:30)